

# わかやま母親通信

第92号 2022年3月19日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通3の20 和歌山県教育会館内  
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール：w\_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は  
生命を育て  
生命を守ることをのぞみます

HP 和歌山県母親大会

新型コロナのオミクロン株による感染拡大がまたも世界を襲う中で、ロシアによる隣国ウクライナへの軍事侵攻が起きました。核兵器禁止条約の発効、気候危機を乗り越えようとする動き、多様性を認め合うジェンダー平等へと、平和・持続可能な世界へ大きな動きが始まりを見せている最中の、核兵器保有大国の「独裁者」プーチン政権の蛮行です。壊されるウクライナの町々、傷つき避難を余儀なくされる子ども、高齢者、多くの人々の姿に心が痛み、侵略者に怒りが沸き起こります。

国内ではこの戦争に乗じ、アメリカとの「核シェア」を言い出す元首相、同調する維新、国民民主党…。「武力に武力増強?」「核に核武装?」「9条改憲?」…いえいえ、激情の中で本質を見誤ってはならない。私たちが願う未来を見据え、「武器に勝るもの」を守っていききたい。平和憲法を守る運動、母親運動、女性運動の頑張り時です。さまざまな形で力を尽くしていきましょう。



## 本日、第66回県母親大会実行委員会を開催

6月19日(日)、和歌山市のプラザホープ・他を会場に予定している今年の和歌山県大会について、本日の実行委員会で具体的な内容を決定します。決定が伝わり次第、成功に向けて、各地で取組みをお願いいたします。地域・団体の運動を持ち寄りましょう。

前号から始めたコラムです↓。国際女性デー集会は県も各地域も中止を余儀なくされ、残念。

### 明日へ

日本が「ジェンダー平等後進国」であるのは、「ジェンダー格差」を「伝統」として残しておきたい権力層の意志が働いているからだ。

それでも、「選択的夫婦別姓」や「同性婚」等々、「多様性の尊重」を求める声や、不合理を告発する声は止まらない。「フラワーデモ」で、自らの辛い体験を話すことを重ねて、今、刑法の条項改正の要求となっている。コロナ下の生活窮状の中で、公的場所への生理用品の無料設置の要求運動もたちまち広がりを見せた。

声を上げ行動し続ければ必ず事態は動く。それを保障しているのが憲法である。コロナ禍の中で、この要求や運動をなし崩しにされてはたまらない。立ち止まらず歩を進めたい。そして、もっと憲法の「値打ち」を語らなければ…。私は9条と同様、13条「すべて国民は、個人として尊重される…」が好きである。

S. N.

## 第 66 回和歌山県母親大会は、どんな形で?…次の提起をしています

### 1 決定事項

\*日時 6月19日(日) \*会場 和歌山市プラザホープ・他 \*全体会講師 和田 武 氏

2 本日決定する事 (2/24 に県事務局から文書提案し、各母連・団体で話し合っている)

A 全体会の形式 ①案 会場参加 ②案 会場とオンライン併用 ③案 オンラインのみ

B 分科会の有無 ①案 1月実行委員会で提案した 10 程度

映画「伊藤千代子の生涯」を見て、平和・人権・民主主義を考える  
子どもと教育、沖縄返還 50 年目、自分らしく生きる(障害者問題)

SDGS、食と農業 医療、ジェンダー平等、見学(有吉佐和子館)

②案 4~5 で問題別風に、内 2 をオンライン併用で

③案 分科会なし

◎方向が決定したら、すぐに準備を進めていきます。

### 2/28(月)映画「わが青春つきるともー 伊藤千代子の生涯」上映運動ふし企画

原作者 藤田 廣登氏を招いて



戦前の残虐な国民弾圧と侵略戦争をまねいた治安維持法体制の時代を思い返し、  
21 世紀を人権と平和な時代にするために。

### 3/8(火)国産女性デー中央集会開催

18 時から始まったユーチューブ配信の講演は、岡野八代同志社大学教授による「ケアするのは誰か?ジェンダー平等社会の実現を」でした。

日本は、家庭の中で専ら家族のケアを女性に背負わせてきた。社会的仕事としても、ケア労働は女性に低賃金でさせていたことが、コロナ禍で明らかになった。ケアは命を支える仕事なのに、無関心で顧みない社会になっている。そもそも政治が低い  
ケアの価値を大切にす政治変革を!

## 2022 年国際女性デーの取組みについて

新年になって、あれよあれよと言う間もなく新型コロナ・オミクロン株が広がる中で、2月8日の県プレ集会も各地の計画も中止を余儀なくされてしまいました。

その中で、有田郡市集会は、規模を縮小して3月8日に開催。日高郡市も、3月19日(本日)に、女性デーの取組みを兼ねて、郡市母親大会を開催します。また、新日本婦人の会は、街頭行動に出たり、「#平和とジェンダー平等を求めます」「#ロシアのウクライナ侵略に抗議します」などのツイッターデモに取り組みました。